

取扱説明書



充電式ドリルドライバー 18V (本体のみ)

注文コード:46616588

MOKDDR-18.0Li

このたびは、充電式ドリルドライバー 18V (本体のみ) MOKDDR-18.0Li をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。使用をされる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、本製品の性能を充分にご理解をされたうえで、適切な取扱いと保守をして頂きますようお願い申し上げます。



※充電器、バッテリーパックは別売りです。

身の安全を守るため、使用前に必ず本取扱説明書をよく読み、充分にご理解されたうえで使用してください。
今後の参照のため、本取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

お使いになる前に

【安全にお使いいただくために】

- 本取扱説明書を最後までお読みいただき、本製品の性能を充分にご理解してください。また、本取扱説明書の指示に従い適切な取扱いと保守をしていただきますようお願い申し上げます。本取扱説明書に記載する指示に従わない場合、感電・火災または人身事故につながる可能性があります。
- 本製品は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）の単独での使用、及び取扱いに不慣れな人や、正しい操作のできない人の使用はしないでください。今後の参照のため、本取扱説明書はお手元に大切に保管してください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記の安全に関する重要な内容を必ずお守りください。



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重症を負う可能性が切迫して想定される内容をしめています。

- 指定のバッテリーパック（別売り）以外は使用しないでください。改造したバッテリーパック（別売り）は、製品の性能と安全性を損なうおそれがあり、けがや故障、発煙、発火などの危険があります。
- バッテリーパック（別売り）は加熱しないでください。
- バッテリーパック（別売り）に穴をあける、衝撃を与える、分解・改造するなどの行為はおやめください。
- バッテリーパック（別売り）の端子部を金属などと接触させないでください。
- バッテリーパック（別売り）を高温（炎天下や火のそば）の場所で充電、使用、および保管しないでください。
- バッテリーパック（別売り）は指定以外の充電器（別売り）で充電しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

**警告**

この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合、
死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。

A. 作業環境に関する安全事項

1. 作業場は整理整頓をして、十分な照明を使用してください。散らかった作業台や暗い場所での作業は事故を招きます。
2. 充電式ドリルドライバーは、粉じんまたはヒュームを発火させる火花が発生することがありますので、爆発を誘引する可燃性液体、ガスまたは粉じんなどがある環境での充電式ドリルドライバーの使用、および充電はしないでください。
3. 充電式ドリルドライバーの使用中は、子供および第三者を近づけないでください。注意が散漫になり、作業に集中できず、操作を誤る原因となります。その結果、けがをするおそれがあります。
4. 周囲の温度が 5℃以下、または 40℃以上の場所では充電しないでください。
バッテリーパック（別売り）は、換気の良い場所で充電してください。段ボールなどの紙類、ソファなどの布類、カーペット、ビニール、畳などの上、ほこりの多い場所では充電しないでください。また、充電中に布などで覆う行為もおやめください。
破損や火災のおそれがあります。
5. 高所で作業する際は、下に人がいないことを十分に確認してください。

B. 電気に関する安全事項

1. 充電器（別売り）は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機での使用は、火災のおそれがありますので、絶対におやめください。
2. 雨の中や湿気の多い場所にさらさないでください。また、感電のおそれがありますので、濡れた手で電源プラグに触れないでください。
3. 充電器（別売り）のコードを乱暴に扱わないでください。コードを持って充電器（別売り）を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
コードを熱、油、角のとがったところ、または動くものから離してください。コードが損傷することがないように注意してください。
損傷したコード、絡まったコードの使用は、感電の危険が増大します。
4. 屋外で充電する場合は、屋外の使用に適したキャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

C. 作業者に関する安全事項

1. 充電式ドリルドライバーの使用中は使用方法、周囲の状況などに十分注意して、集中して作業してください。
2. 安全保護具を必ず使用してください。常に保護めがねを装着してください。防じんマスクや滑り防止安全靴、ヘルメット、または耳栓などの安全保護具を使用することで、障害事故が低減されます。
3. 偶発的な始動を避けてください。
トリガーに指を掛けて充電式ドリルドライバーを運ぶと、事故につながるおそれがあります。
4. 無理な姿勢で作業をしないでください。常に適切な足場とバランスを保ってください。適切な足場とバランスを保つことで、予期しない状況でも充電式ドリルドライバーをより適切に操作することができます。
5. 適切な衣服を着用して作業をしてください。サイズが大きい衣服や装飾品を身に着けないでください。長髪は束ねてください。髪、衣服、手袋は可動部から離してください。サイズが大きい衣服、装飾品または長髪は、可動部に巻き込まれるおそれがあります。

D. ご使用に関する安全事項

1. 充電式ドリルドライバーを無理して使用しないでください。
安全で効率よく使用するために、用途・能力に合った方法で使用してください。
2. 使用中は、本体を確実に保持してください。けがをするおそれがあります。
使用する際は、加工物をしっかり固定するために、万力やクランプなどを使用してください。
3. 使用中は、ビットなどの先端工具類に顔や手などを近づけないでください。けがをするおそれがあります。
4. ビットなどの先端工具類が、電線管・水道管やガス管などに触れないよう、事前に埋設物がなにか十分に確認してください。
感電や漏電、ガス漏れのおそれがあります。
5. 充電式ドリルドライバーおよび充電器（別売り）を、誤って落としたりぶつけた場合は、破損や亀裂、変形がないことを必ず確認してください。
6. 充電式ドリルドライバーを使用するときは、過剰な力で押し付けたりしないでください。
7. 使用中に機械の調子が悪かったり、異常音がする場合は、直ちにトリガーを離して使用を中止してください。
8. トリガーで始動および停止操作のできない場合は使用しないでください。トリガーで制御できない充電式ドリルドライバーは危険ですので使用しないでください。
9. スイッチを切った後、回転部分が完全に停止してから充電式ドリルドライバーを置いて下さい。
10. 使用直後のネジやビット、ドリルなどの先端工具類は非常に高温ですので、触れないでください。
11. 使用しない時、ビット、ドリルなどの先端工具類を交換する時、その他危険が予想される際は、トリガーを離し、本体からバッテリーパック（別売り）を取り外してください。

12. 使用しない充電式ドリルドライバーおよび充電器（別売り）は、子供の手の届かないところに保管してください。
13. 充電式ドリルドライバーの説明書に精通していない作業者には使用させないでください。
14. バッテリーパック（別売り）を取り付け・取り外す際は、充電式ドリルドライバーのトリガーを離れた状態であることを確認してください。
事故につながるおそれがあります。
15. 充電器（別売り）は充電以外の用途に使用しないでください。
また、充電中に異常発熱などの異常に気が付いた場合は、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
16. バッテリーパック（別売り）の液は目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
17. 使用時間が極端に短くなったバッテリーパック（別売り）は使用しないでください。
18. 使用済みのバッテリーパック（別売り）は一般家庭ごみとして棄てないでください。発火や発煙のおそれがあります。
19. 使用時は周囲に迷惑にならないよう、必要に応じて遮音壁などを設けてください。

E. 手入れに関する安全事項

1. 充電式ドリルドライバーは注意深く手入れをしてください。
2. ビット、ドリルなどの先端工具類は常によく手入れをし、安全に作業できる状態を保ってください。
3. 充電器（別売り）のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お問合せください。
4. 延長コードを使用する際は定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
5. 握り部はオイルやグリースの付着がなく、乾燥した清潔な状態を保ってください。

F. 整備に関する安全事項

1. 使用前に損傷した箇所がないか十分に点検し、正常に作動するか、また本来の機能を発揮するか確認してください。
2. 可動部分の位置調整、締付け状態、部品の破損など、動作に影響する全ての箇所に異常がないか確認してください。
3. 電源プラグやコードが損傷した充電器（別売り）や、何らかの損傷を受けた充電器（別売り）は使用しないでください。
4. トリガーで始動、および停止操作が出来ない場合はお問合せください。
5. 充電式ドリルドライバーの整備は、有資格者のみが行ってください。
知識や技術のない人による修理や整備は、けがや事故につながるおそれがあります。
6. 本製品は、該当する安全規格に適合していますので、改造しないでください。

【各部の名称】



※充電器、バッテリーパックは別売りです。

【仕様・付属品】

■仕様

● 本体

- ・ 電圧：DC18V
- ・ 無負荷回転数：
低速：0 ～ 400min⁻¹、高速：0 ～ 1,100min⁻¹
- ・ チャック能力：0.8～10mm、19 段（1～19）
- ・ トルク：最大 35N・m
- ・ 本体寸法（長さ×幅×高さ）：
190×198×82mm（ベルトバックル装着時）
- ・ 質量：1.00kg

● バッテリーパック：MOKBP-2.0Li（別売り）

- ・ 電圧：DC18V
- ・ 電池：リチウムイオン電池
- ・ 容量：2,000mAh
- ・ 質量：371g

● 充電器：MOKBC-18.0Li（別売り）

- ・ 電源：AC100V 50/60Hz
- ・ 定格出力電圧：DC20V、2.3A
- ・ 標準充電時間：約 60 分
- ・ 質量：384g

【バッテリーパック・充電器について】 ※別売り



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重症を負う可能性が切迫して想定される内容をしめています。

- 指定のバッテリーパック（別売り）以外は使用しないでください。改造したバッテリーパック（別売り）は、製品の性能と安全性を損なうおそれがあり、けがや、故障、発煙、発火などの危険があります。
- バッテリーパック（別売り）は指定以外の充電器（別売り）で充電しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。



警告

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は、死亡や重症などの重大な障害に結びつく可能性があります。

1. 周囲の温度が 5℃以下、または 40℃以上の場所では充電しないでください。
バッテリーパック（別売り）は、換気の良い場所で充電してください。段ボールなどの紙類、ソファなどの布類、カーペット、ビニール、畳などの上、ほこりの多い場所では充電しないでください。また、充電中に布などで覆う行為もおやめください。
破損や火災のおそれがあります。
2. 充電器（別売り）のコードを乱暴に扱わないでください。コード持って充電器（別売り）を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
コードを熱、油、角のとがったところ、または動くものから離してください。コードが損傷することがないように注意してください。
損傷したコード、絡まったコードの使用は、感電の危険が増大します。
3. 屋外で充電する場合は、屋外の使用に適したキャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
4. バッテリーパック（別売り）を取り付け・取り外す際は、充電式ドリルドライバーのトリガーを離れた状態であることを確認してください。
事故につながるおそれがあります。
5. 充電器（別売り）は充電以外の用途に使用しないでください。
また、充電中に異常発熱などの異常に気が付いた場合は、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
6. バッテリーパック（別売り）の液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
7. 使用時間が極端に短くなったバッテリーパック（別売り）は使用しないでください。
8. 使用済みのバッテリーパック（別売り）は一般家庭ごみとして棄てないでください。発火や発煙のおそれがあります。
9. 本製品に使用する蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源ですので廃棄の際は、下記の当社商品問合わせ窓口までご連絡ください。

（株）MonotaRO 商品問合わせ窓口：0120-443-509

■ バッテリーパック（別売り）の取り付け・取り外し

● 取り付け

1. バッテリーパック（別売り）上部の突出部と、本体下部の溝とを合わせて、平行にスライドします。
2. バッテリーパック（別売り）のつまみ部を下に引くと、クランプが下がります。
3. つまみ部を下に引いたまま、本体をクランプが見えなくなるまでスライドします。

● 取り外し

バッテリーパック（別売り）のつまみ部を下に引いたまま、本体を取り付け方向と逆方向にスライドします。

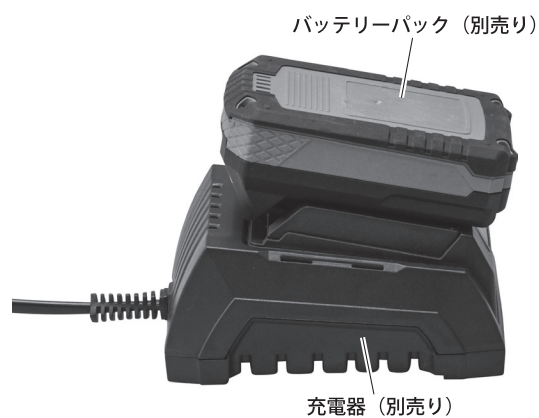
- ※ バッテリーパック（別売り）を取り付け・取り外す際は、充電式ドリルドライバーのトリガーを離した状態であることを確認してください。
- ※ バッテリーパック（別売り）を取り付け・取り外す際は、充電式ドリルドライバーとバッテリーパック（別売り）をしっかりと保持してください。
- ※ バッテリーパック（別売り）を取り付ける際は、クランプが見えなくなるまでしっかりと取り付けてください。
- ※ バッテリーパック（別売り）を取り付ける際は、無理に取り付けしないでください。



■ 充電方法

1. 充電器（別売り）の電源プラグを AC100V の電源にしっかりとさし込みます。
緑色の充電ライトが点灯します。
2. 充電器（別売り）のガイドに合わせてバッテリーパック（別売り）を充電器（別売り）にさし込み、緑色から赤色へと充電ライトの色が変わります。
3. 充電が完了すると、充電ライトが緑色に変わります。
4. 充電後、バッテリーパック（別売り）を充電器（別売り）から取り外し、充電器（別売り）の電源プラグを抜きます。

- ※ 充電時間は、充電時の温度や、バッテリーパック（別売り）の状態などにより異なることがあります。
- ※ 充電完了後は、必ず充電器（別売り）からバッテリーパック（別売り）を取り外してください。



■ バッテリーパック（別売り）について

● バッテリー残量の表示

- ・ バッテリーパックの残量確認ボタンを押すと、表示ランプが点灯し、残量確認ができます。



表示ランプ		残量
点灯	消灯	
■ ■ ■ ■ ■		70%～100%
■ ■ ■ ■ □		35%～70%
■ □ □ □ □		0%～35%

※ 使用状況や周囲の温度により、表示が実際の残量と異なる場合があります。

● バッテリー保護システム

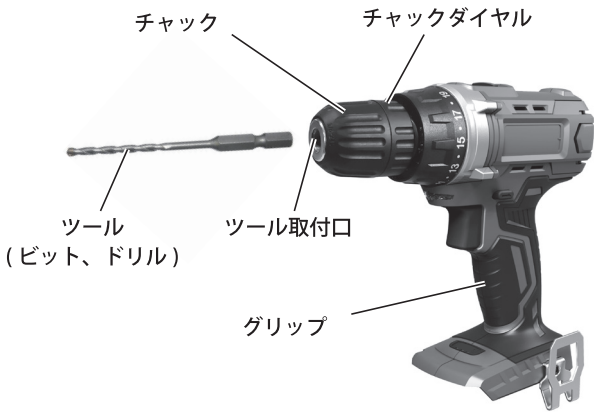
- ・ 本製品は、安全にお使いいただくために、電池保護システムを搭載しています。このシステムは、電池が長持ちするように、自動でモーターへの出力を遮断するもので、作業中に以下のいずれかの状態になった際に自動的に停止します。

名称	状態	対処
過負荷保護	異常に高い電流が、本体または電池に流れるとき	作業を一時停止する。
加熱保護	異常な過熱状態のとき	本体・バッテリーパック（別売り）を冷ます。
過放電保護	電池残量が十分でないとき	バッテリーパック（別売り）を本体から取り外す。

【操作方法】

■ ツール（ビット、ドリル）の取り付け / 取り外し

- 本製品にはキーレス式チャックが備わっており、ビットやドリルが緩みにくくなっています。
- 1. 片方の手でグリップをしっかりと握ります。
- 2. もう片方の手でチャックダイヤルを左に回して、ツール取付口を開きます。
- 3. ツールをツール取付口に差し込みます。
- 4. チャックダイヤルを右に回して、ツールをしっかりと固定します。



■電源を入れる / 切る

- トリガーを引くと先端が回転し、離すと止まります。
- トリガーを引いているときは、ライトが点灯します。（トリガーを軽く引くと、先端を回転させずにライトを点灯させることができます。）

- ※ ライトの光を直接覗き込んだり、目に当てたりしないでください。目を傷めるおそれがあります。
- ※ ライトのレンズに付着した汚れは、柔らかい乾いた布でふき、傷が付かないようにしてください。明るさの低下につながります。



■ツールの回転方向を切り替える

- 左右反転スイッチでツールの回転方向を切り替えます。
 - 右回転にするには正面左側のスイッチを、左回転にするには正面右側のスイッチを押します。
- ※ 回転方向を切り替えるときは、必ずツールの回転が止まっている状態で操作してください。
 - ※ 左右反転スイッチが中央の位置にある場合、トリガーを握ってもツールは回転しません（誤操作防止）。



■トルクを調節する

- トルク調節ダイヤルでトルクの調節をします。
 - 使用するツールの種類や作業対象の材質に応じて、1（最小）～19（最大）のレベルでトルクを調節してください。
- ※ ハンマーツールを使用する場合、トルクを調節する必要はありません。



■回転速度を切り替える

- 速度セクターで回転速度（2段階）を切り替えます。
 - 「1」（低速）に設定した場合、回転速度を下げて、トルクを強めます。「2」（高速）に設定した場合、回転速度を上げて、トルクを弱めます。
- 使用するツールの種類や作業対象の材質に応じて、いずれかを設定してください。
- ※ 回転速度を切り替えるときは、必ずツールの回転が止まっている状態で操作してください。



■使用時の注意

- ※ 本体は片方の手でグリップをしっかりと握り、もう一方の手をバッテリーパック（別売り）の下側に添えてください。
- ※ ネジや板に対して本体をまっすぐに保持してください。本体が斜めの状態で作業すると、ネジの頭部の破損や先端工具が破損するおそれがあります。
- ※ 作業に合った先端工具を使用してください。
- ※ ドリルを使用する際は、使用するドリルの種類に応じてトルクを適切なレベルに調節してください。
- ※ 表面が滑らかで堅い材質に穴をあけるときは、センターポンチなどでセンター位置を決め、ツールの先端が滑らないようにしてから作業してください。
- ※ しっかりとツールを固定し、余分な圧力を加えずに穴をあけてください。
- ※ 木材に穴をあけるときは、スチール製の高速ビットの使用をおすすめします。初めは低速で回転させ、ツールの先端が入ったら高速に切り替えてください。背面が亀裂が入るのを防ぐため、穴をあける木材の下側に角材などを敷いてください。
- ※ 金属製の材料に穴をあけるときは、スチール製の高速ビットの使用をおすすめします。低速で回転させ、ビットがオーバーヒートしないように注意してください。圧力をかけ過ぎると、オーバーヒートやツールが破損する原因となります。大きな穴をあけるときは、まず細いビットで小さい穴をあけてから、大きいビットを使用してください。また必要に応じて、潤滑オイルを使用してください。

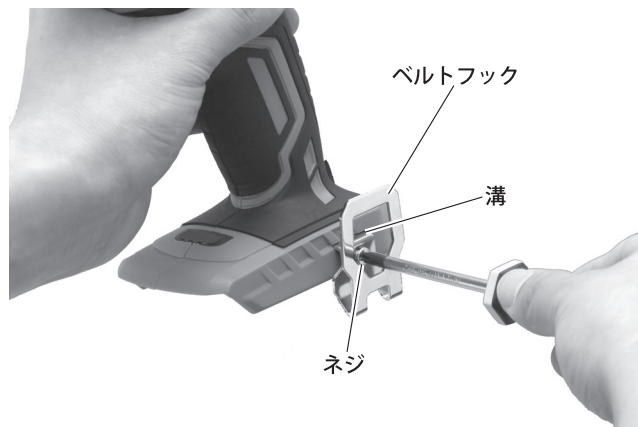
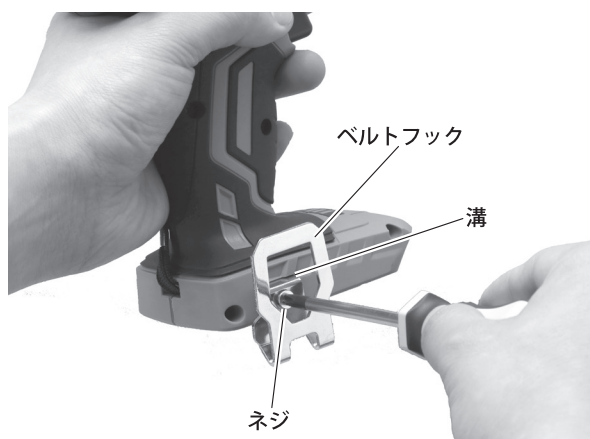


● 締め付けトルクに影響を及ぼす要因

電圧	バッテリーパック（別売り）が完全に放電されると、電圧が下がり締め付けトルクが低下します。
ドライバービット	ネジ・ボルトに合ったサイズのドライバービットを使用しない場合、締め付けトルクが低下します。
ネジ・ボルト	ネジ・ボルトの径、トルク係数、等級、長さなどによって締め付けトルクが異なります。
締め付け物が異なる場合	木材などのやわらかい材料にネジ・ボルトを締め付けると、硬い材料に比べて締め付けトルクが低下します。
トリガーの引き具合	トリガーを完全に引いていない状態で作業すると、締め付けトルクが低下します。

■ベルトフックの取り付け・取り外し

- ベルトフックは、左右どちら側にも取り付け可能です。
- 取り付ける際は、本体の溝にベルトフックを差し込み、ネジを締め付けて固定します。
- 取り外す際は、ネジをゆるめてベルトフックを取り外します。



【保守と点検】



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重症を負う可能性が切迫して想定される内容をしめています。

- 保守、点検、部品交換などのお手入れの前には、必ずバッテリーパック（別売り）を取り外してから作業してください。
けがや事故につながるおそれがあります。
- ビットの交換
 - ・先端部が欠けたり摩耗したビットの使用は、ネジを損傷させるおそれがありますので、早めに交換してください。
- 各部取付ネジの点検
 - ・本体各部に取り付けられているネジなどがゆるんでいないか確認し、ゆるんでいた場合は締め直してください。
- 使用後の手入れ
 - ・乾いた布などで、油汚れをふき取ってください。
 - ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体を傷めますので、絶対にしないでください。
 - ・水洗いは絶対にしないでください。
- 作業後の保管
 - ・高温にならない乾燥した場所で保管してください。
 - ・子供の手の届く範囲や落下する可能性がある場所では保管しないでください。
 - ・バッテリーパック（別売り）を保管する際は、金属物に接触させないようにしてください。
 - ・バッテリーパック（別売り）を長時間保管する際は、下記のことにご注意してください。
 - ①高温な場所で長期保管はしないこと
 - ②熱源の近くや直射日光の当たる場所で保管しないこと
 - ③結露するような温度変化が大きい場所で保管しないこと
 - ④湿度が高い場所で保管しないこと
 - ⑤液体を付着させないこと
 - ⑥低湿度の乾燥した場所で保管すること
 - ⑦落下や大きな振動を与えないこと
 - ⑧金属物に接触させないこと
 - ⑨必ず本体、または充電器（別売り）から取り外して保管すること